

外洋レース愛好者各位

## 第40回親潮北上外洋ヨットレース実施要項

梅雨明けとともに今年も当海域のザ・レース「親潮北上外洋ヨットレース」の季節がやってきました。広い洋上を疾走、島と半島をかわした後は一転、雄大なリアス海岸を北上。変化する気象に適応し、耐え抜いた勇者たちにもみ与えられる充足感。東北の夏のヨットシーンに輝いた本レースは皆様的情熱に支えられて今年はいよいよ40回を迎えます。特別企画として、これから参加したいが、見知らぬ海域の夜間航行はちょっと・・・という方々のために、「明日の冒険者クラス」を設けました。牡鹿半島黒崎までの帆走時間をレース委員に申告していただき、後は気仙沼まで機帆走で可というもので、明るいうちにコースを体験できます。皆様のご参加をお待ちしております。

宮城外洋帆走協会レース委員会

主催 (社) 宮城外洋帆走協会 (MORC)

主管 (社) 宮城外洋帆走協会レース委員会

後援 (株) サントリー、(株) セイルヨット

開催日程 2007年8月10日(金) 18:30 艇長会議

(小浜MORC事務所 セケ浜町花洲浜字古館30)

8月11日(土) 9:00 a.m. 全艇スタート

洞掛浮標付近 (東経141°10' 北緯38°18')

8月12日(日) 9:00 a.m. タイムリミット

12:00 表彰式およびパーティ

ホテル望洋

郵便番号988-0013 気仙沼市魚町3丁目1-25

電話0226-22-4500

FAX: 0226-22-4505

<http://www.hotel-boyo.com/>

適用規則 セーリング競技規則 2005-2008、海上衝突予防法、帆走指示書およびMORCレース委員会公示

参加資格

- 1 参加艇は有効な船検証を有し、外洋航行に耐えうる帆船であること
- 2 乗員のうち、少なくとも1名は小型船舶操縦士の免許を有すること
- 3 指定された安全備品を搭載していること

4 参加艇は、対人・対物賠償保険に加入していること

5 上記1～4を満たし、かつレース委員会が参加を認めた艇であること

参加料 参加艇は以下の参加料を艇長会議までに支払わなければならない。

艇参加料 艇 12000円

乗員参加料 3000円 (含 パーティ費用)

表彰式パーティのみ参加の方は8月12日(日)3000円徴収する。

船舶検査証書(写し)提出 2007年8月10日(金)艇長会議時

乗員の変更 乗員に変更がある場合には2007年8月10日19時までレース委員会に申告しなければならない。申し出があった乗員について参加料を別途徴収または返却する。これ以降は乗員が少なくなっても参加料の返却は行わない。

請求権の否認 本実施団体は、レースに参加したことにより生じた陸上または海上での、人および物に対するいかなる損失、損害、負傷および不都合などに対して一切の責任を負わない。

# 帆走指示書

## 1. 適用規則

本レースは、国際ヨット競技規則(2005-2008年版)(RRS)実施要項、本帆走指示書を適用する。

## 2. 競技者への通告

艇長会議後の本帆走指示書の変更は海上の掲示板に掲示することにより行う。

## 3. レースエリア

花渚港沖から気仙沼港までの海域とし、スタートとフィニッシュ以外の航路は規定しない。

## 4. スタート

### 4.1 スタート

洞掛浮標付近にて、本部艇のオレンジ旗を掲げたポールと洞掛浮標の間とし、本部艇を右舷に見てスタートを行う。

### 4.2 スタートラインの閉鎖

スタート信号後、30分を経過した後はスタートしてはならない。

### 4.3 スタート信号

5分前(予告信号) MOR C 旗掲揚 短音1声

4分前(準備信号) P 旗掲揚 短音1声

1分前 P 旗降下 長音1声

スタート M O R C 旗降下 短音1声

### 4.4 エンジンの使用

エンジンの使用は、予告信号までとする。

## 5. リコール

### 5.1 リコール

リコール艇があった場合はRRS 29.2に従い、X旗を掲揚し音響1声を発する。

またX旗はすべてのリコール艇がスタートラインに復帰するか、スタート信号後4分のいずれか早い方で降下する。

### 5.2 ゼネラルリコール

ゼネラルリコールとなった場合には、RRS 29.3に従い第一代表旗を揚げ、音響2声を発する。新たなスタートの準備信号は第一代表旗降下1分後に発せられる。

## 6. フィニッシュ

6.1 フィニッシュラインは竜舞崎燈台と岩井崎燈台を結ぶ線とする。各艇は本帆走指示書16.2を遵守する義務を有する。

6.2「明日の冒険者」クラスに出場する艇は、フィニッシュラインを牡鹿半島黒崎灯台と金華山南端（東の埼）との見通し線とし、これを艇体の一部が通過した時刻をレース委員会に申告することとする。

## 7. レーティング

MORC TCF レーティングを採用する。参加艇のレーティングはスターと前までにレース委員会の権限で決定する。

## 8. タイムリミット

タイムリミットは2006年8月13日（日） 9:00とする。

## 9. リタイア

リタイアするヨットは速やかにレース委員会に報告しなければならない。

## 10. 順位

修正順位はMORC TCFレーティングによりレース委員会が算出する。RRS付則A  
2の低得点方式を採用する。

## 11. 失格に変わる罰則

720度ルールを採用する。

## 12. 抗議

12.1 抗議はRRS 60, 61により行われる。

12.2 抗議の意思を示すヨットはRRS 61.1に基づく。抗議旗はバックステアに200×300mm以上のB旗または赤旗を揚げなければならない。その高さは旗の下端がデッキから1,500mm以上とする。

12.3 抗議手数料は10,000円とし、抗議が成立した場合はこれを返却する。

12.4 抗議の締切りは最終艇フィニッシュ後30分以内とする。

12.5 抗議書は、RRS指定様式に各自記入の上、手数料と共にレース委員会に提出しなければならない。

12.6 裁定の権限の一切は本大会レース委員会が持つものとする。本レースの裁定は、これをもって最終とする。

## 13. 支援艇および観覧艇

レース中は、レースに影響するであろう海況等の情報入手等のための、支援艇やこれに類する団体・人との交信を一切認めない。また、観覧艇・伴走艇・本部艇は全て障害物と見なすものとする。

## 14. 出艇及び帰着

出艇申告はスタート海面にて行う。各艇長は、艇名と乗員数を、本部艇に口頭またはそ

の他の手段で通告するものとする。またフィニッシュをもって帰着申告とする。

#### 15. 通信

参加艇はマリンVHF および携帯電話を搭載すること。

#### 16. 参加艇の義務

16.1 参加艇はレース中、レース本部と以下の時刻に交信し、自艇位置を報告する義務を有する。

8月11日(土) 16:00 19:00 22:00

8月12日(日) 1:00 4:00 7:00 9:00

16.2 レース艇はフィニッシュ予定30分前にレース本部に連絡する義務を有する。

16.3 参加艇はレース終了後速やかに、別紙様式にて航跡記録をレース委員会に提出しなければならない。ただし、レース委員会の与えるGPS(global positioning system)を搭載する艇はこの限りでない。

#### 17. 賞

総合後勝(修正1位) サントリー裕次郎杯・戸田杯, 総合2位, 総合3位, ファーストホーム賞 気仙沼市長杯, Bクラス1位, その他

**\*ファーストホーム賞は、所要時間にかかわらず、最初にフィニッシュした艇に与えられる。**

18. 帆走指示書は、8月10日(金) 19:30に確定する。